

# 緊急集会

どうなる！ どうする！

## 介護保険下における宅老所・グループホーム

小規模・多機能・地域密着の宅老所。「通って、泊まっていざとなったら住むこともできる。自宅での介護のお手伝いもする。」このような生活支援型の宅老所が、介護保険制度下ではどのようなものか。

これまで通り、痴呆症の高齢者とその家族の在宅生活を、宅老所は支えていけるのか。

緊急集会では家族、宅老所関係者、自治体関係者、厚生省担当者にお集まりいただき、介護保険制度下において「宅老所は地域の中で痴呆症の高齢者の生活をどのように支えていけるのか」を、相互に確認します。

1. 日 時 1999年8月29日(日) 11:00~16:10

2. 会 場 東京ファッションタウン 9F「研修室 602」 TEL 03(5530)5010  
JR 新橋駅より東京臨海新交通「ゆりかもめ」で「国際展示場正門前」下車。徒歩1分

3. 主 催 宅老所・グループホーム全国ネットワーク 栃木県デイホーム連絡会  
さいたま痴呆症高齢者小規模デイサービス連絡会 民間デイサービス・グループホーム千葉県連絡会  
福祉自治体ユニット

### 4. 内 容

11:00~11:05	開 会
11:05~12:00	解説「宅老所・グループホームと介護保険制度（仮称）」 講師 厚生省老人保健福祉局老人福祉計画課 在宅福祉係長 西田寛郎
12:00~13:00	休 憩
13:00~14:10	報告「私たちの県の取り組み（仮称）」 報告者 栃木県保健福祉部高齢対策課 課長 森生利正 埼玉県健康福祉部介護保険室 室長 加藤ひとみ 千葉県（調整中） コーディネーター 日本福祉大学社会福祉学部 教授 平野隆之
14:10~16:00	ディスカッション「広げよう・小規模多機能地域密着の生活支援型宅老所・グループホーム（仮称）」 語り部 呆け老人をかかえる家族の会千葉県支部 代表 永島光枝 このやびと一まれ（富山県） 代表 惣万佳代子 さいたま痴呆症高齢者小規模デイサービス連絡会 世話人 西村美智代 宅老所・グループホーム全国ネットワーク 代表世話人 梶谷和夫 今市市（栃木県） 市長 福田昭夫 宮城県保健福祉部長寿社会政策課 課長 千葉宇京 厚生省老人保健福祉局老人福祉計画課 課長 山崎史郎 コーディネーター 朝日新聞社 施設委員 大熊由紀子
16:00~16:10	閉 会

5. 定 員 300人（定員になり次第締め切ります）

6. 参加費 3000円  
※入会を確認次第「参加書」を FAX 致します。  
※申込先は 仙台銀行中山支店  
普通口座 2685581「宅老所・グループホーム全国ネットワーク」

7. 問い合わせ先  
「宅老所・グループホーム全国ネットワーク」事務局  
TEL022(719)0588 FAX022(277)3323  
宮城県仙台市青葉区国見ヶ丘 7-141-9 せんだんの杜内

特養・老健ユニットケア  
全国セミナー開催  
日程：10月2日~3日  
会場：福島県 郡山市  
磐梯熱海グラウンドホテル  
資料請求  
左記「宅老所・グループホーム  
全国ネットワーク」事務局まで